

令和 7 年度 第 1 回番町小学校運営協議会・幼稚園運営連絡会 記録

1 日 時

令和 7 年 7 月 1 日（火） 16 時 30 分から 17 時 30 分まで

2 参加者 ※敬称略

板橋喜彦（愛育会会長）、新井巖（前六番町町会長）、豊島快兒（番町小学校同窓会会長）
恩田妙子（現六番町町会長）、金澤賢一（人権擁護委員）、大沼英之（青少年委員）
伊藤亜希子（青少年委員）、瀬谷達郎（保護司）、明石寿夫（地域学校協働活動推進委員）
田中亚紀（番町幼稚園愛児会会長）、上山ありす（番町幼稚園同窓会 記憶を残す会会長）
事務局 美越 英宣（校園長）、久道 泰司（副校長）、林 伸二（主幹教諭）
宮崎 洋平（主幹教諭）、荒木 久子（副園長）、今野 裕美（主任教諭）

3 議 事

（1）各委員挨拶

番町幼稚園、番町小学校の学校園経営方針を美越校園長より説明。

本年度より、小学校と幼稚園と一緒に運営協議会を行うこととなった経緯を説明。ご了承をいただいた。

（2）各校園の年間行事予定等について

各委員に小学校の教務主幹、幼稚園の副園長、主任教諭より、校園の教育内容や行事等を説明。昨年度と大きく変更した行事の実施時期や内容、宿泊行事の実施時期について説明。特に小学校の運動会を秋開催から春開催に実施することとなった経緯を説明して、御了承、御理解をいただいた。

（3）質疑応答、ご意見

- ・愛育会としては、学校と協力体制がよくできていると感じている。昨年度も、冷水器を設置してもらった。ミニバスのバスケットコートの設置もすぐに美越校長先生に了承をもらえて、嬉しく思っている。HP もありがたい。
- ・六番町町会長 27 年間勤めて退任した。幼稚園は、中村園長先生が退職したあとも、よい教育を継続されていることが嬉しい。現場の先生の声を発信してもらえるのはよいことだと思う。
- ・今年校長先生が着任され、今の 1 年生が卒業する 6 年くらい勤めてくれたら嬉しい。校舎の建て替えも始まるので、番町小学校、幼稚園の歴史を語るための資料室は大切にしたいと思うので、そのスペースを取ってほしい。
- ・幼稚園、小学校ともに様々な取り組みに先生に敬意を表したい。近年、学校の安全が脅かされる報道が多い。保護者が危険な人を連れて先生が負傷する事件なども起こった。児童が盗撮や性的被害にあうなど、報道が続いている。保護者からしたら心配になるので、「学校の安全」は、特色のある教育以前の大前提の話だと思う。「安全」はあまりにも当たり前すぎて、普段なかなか過ぎてしまうが、折を見て、学校、園の安全について再確認してほしいと思う。

- ・町会として、幼稚園、小学校との関わりが少なく感じる。「番町子ども会」や、「祭り」はあるが、それ以外はなかなか関わる機会がない。子育て世代の若い保護者にも町会と関わりをつかっていきたい。
 - ・番町幼稚園、小学校の子どもたちは幸せだと思う。ここにいるメンバーは、小学校と幼稚園の応援団。様々な課題などここで共有してくれたら、力になって前に進めることもあるかと思う。
 - ・自分の子が卒業して数年しかたっていないが、様々なことが変わって前に進んでいると感じる。幼稚園もとても魅力的で、子どもがいたら入れたいと思う。
 - ・昔から番町小学校の子どもたちは頭がいい。その中で起こる難しさなど、問題解決のために、地域としても協力していきたい。子どもたちには、好奇心、思いやりの気持ちを育て、中学、高校に進んでほしい。そのために地域の関わりはとても大切だと思う。校庭開放も、いろいろなところと結びつきがもてるような工夫ができると思う。ニコニコ堂がなくなり、いやなことがあったときにアドバイスしてもらったり、万引きしちゃだめと教えられたりすることなくなった。地域の人が集まるこういう機会は大切だと思う。
 - ・校長先生もパワフルだし、副園長先生も判断力のある方。よろしくお願いします。
 - ・記憶を残す会として、番町幼稚園の絵本の部屋にある貴重な資料を整理している。校舎の建て替えの時には、声をかけてほしい。
 - ・自分自身が幼稚園に通っていたとき、担任の先生との触れ合いや、かけてくれた言葉など、財産になっている。番町幼稚園をこれからも守っていきたい。
 - ・地域コーディネーターということが始まってまだ数年。番町子ども会、祭り、餅つきなどに対応している。山王祭の裏の年なので、サンサン秋祭りを 11 月にする。5 年生にソーラン節で参加してほしいと思っている。
- 2 学期制が画期的。初年度としてのメリットデメリット、子どもの反応などあれば、こちらからもバックアップしていきたい。

4 その他

次回の予定を令和 8 年 2 月 20 日(金)に行うことを連絡した。